



いつまでも歩ける体作り!
寝たきり予防!

【8月開催】市民セミナー
「骨粗しょう症、ロコモ、フレイルを知ろう、防ごう!」

日時: 8月11日(土) 10時~12時

場所: 沖縄県立病院内会議室

内容: 骨粗しょう症、ロコモティブシンドローム、フレイルについての講義と質疑応答。

「ロコモ」という言葉をご存知ですか? ロコモ(ロコモティブシンドローム、または運動器症候群)は運動器の障害のために立つたり、「歩いたり」するための運動能力(移動機能)が低下した状態をいいます。運動機能の低下は、つまずきやすい、転びやすいという状態を考えるとよいです。ロコモが進行すると転倒・骨折が増大し、将来介護が必要になるリスクとなります。

ロコモ度テストを用いた住民調査から、ロコモと判定される人は全国で4590万人と推定されています。さまざまなお事故リスクが高いと言われています。沖縄は全国と比較してロコモのリスクが高いと言われています。沖縄県は車社会で、あまり歩かないと言われております。実際に県の調査では全国平均を下回っています。40代を過ぎた頃から、足腰の筋肉は衰えます。沖縄は車社会で、あまり歩かないと言われております。実際には、年々歩く機会が減っています。沖縄は車社会で、あまり歩かないと言われております。実際には、年々歩く機会が減っています。

ロコモと密接な関係にあるのが「骨粗しょう症」です。骨粗しょう症は先月号のColumnで山城先生より説明のあった「骨が弱くなる病気」です。骨粗しきょう症になると骨が脆くなり、大変折れやすくなる状態になります。そこにロコモで転びやすい状態でしたら、転んで簡単に骨折してしま

ロコモ

(ロコモティブシンドローム)
-歩き続けるために-

※日本整形外科学会は10月8日を骨と関節の日として市民セミナーを開催しております。昨年2023年のポスターを添付しておりますので、ぜひ「ロコモチェック」「ロコトレ」をやってみてください。



今月のDr.
整形外科
Keiichiro Kitashiro
北城 圭一郎



INFORMATION

01 | 旧盆の診療体制について

	一般診療	救急
8月16日 (金)	通常通り	終日
8月17日 (土)	通常通り	終日
8月18日 (日)	休診 (ウークイ)	終日
8月19日 (月)	通常通り	終日

※病院の休診日は、シャトルバスもお休みとなります。
※8月19日(月)より通常通りの診療体制となります。

病院長

02 | 台風シーズン到来

台風が発生しやすい時期となりましたので、院内ではスタッフ総出の台風対策、ホールのガラスにネットを設置しました。

台風が多いこの時期の恒例行事になっています。作業しているスタッフも慣れたもので、あっという間に作業が終了しました。

台風接近時の診療体制については、ホームページでお知らせいたします。来院される患者様におかれましては、雨風が強い場合等は無理な外出をせず、安全を重視して頂けますようお願い致します。



今月の
smile
スマイル

夏休み。子供の頃は毎日ジオ体操に始まり、夕方の「お家へ帰りますよう」の音楽が流れまるまで外で遊んでいました。なので、夏休みが終わる頃には全身真っ黒。良く父に「夜は歯を見せて歩きなさい。車にひかれるぞ!!」と言われていました。〔△〕

医療コンシェルジュ・上地の
外来より
こんにちは



台風対策チーム

40代ナース

ドラマ見て
それは違う
独り言

今日は日差しが怖く、全身真っ黒(日傘、サングラス、UVパーカー)です。

Dr.仕垣セレクト
医学・医療の名言

私が成功したのは、決して弁解したり、弁解を受け入れなかったからである。

ナイチンゲール

あじ先生手

編集後記

Text: 総務課 金城

暑さの厳しい折、皆様いかがお過ごしえしょうか。那覇市では、3日連続で35℃以上の猛暑日を108年ぶりに記録しました。(あついですね~) 今年はパリオリンピックの年もあり、いろんな意味で更にあつくなりそうですが(笑) 沖縄の夏はこれからです。こまめな水分補給を取りながら、熱中症対策を行いましょう。

